



## 濃度計量証明書

種子島鉱業 株式会社 様

計量証明事業登録 鹿児島県第29号(濃度)

(事業者) 鹿児島県鹿児島市七ツ島一丁目1番地10  
一般財団法人 鹿児島県環境技術協会(事業所) 鹿児島県鹿児島市七ツ島一丁目1番地5  
一般財団法人 鹿児島県環境技術協会

環境計量士 児島 浩一



試料受付日	2016年2月23日	試料採取者	依頼者採取
採取日時	2016年2月22日 8時30分	採取時気象	曇り
採取場所・業務名	最終処分場付近		
特記事項			

ご依頼を受けました試料についての計量の結果を次のとおり証明致します。

試料名	浸透水	試料区分	地下水、湧水
計量項目	単位	計量結果	計量方法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1.1	JIS K0102 21標準希釈法
化学的酸素要求量	mg/L	2.2	JIS K0102 17酸性過マンガン酸カリウム法(100℃)

備考	
----	--

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量 [規十二条の七の二、七、八、規十二条の七の五、六、六、一]

種類	数量(単位)
廃プラスチック類	16.780 ( t /月)
金属くず	0.000 ( t /月)
ゴムくず	0.000 ( t /月)
ガラスくず、コウリトくず、陶磁器くず	0.360 ( t /月)
がれき類	4.14 ( t /月)

残余容量 (年度末時点) [規十二条の七の二、七、八、規十二条の七の五、六、八]

測定年月日	平成 28 年 2 月 29 日
測定結果	226,515.871m <sup>3</sup>

展開検査の実施状況 [規十二条の七の二、七、二、規十二条の七の五、六、一]

実施回数	17 回
安定型産業廃棄物以外の廃棄物の付着又は混入が認められた年月日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日

浸透水の BOD 又は COD 検査の実施状況と措置(月 1 回) [規十二条の七の二、七、六、及び、規十二条の七の五、六、及び、六、一]

採取場所	安定型処分場浸出水処理施設放流口
採取年月日	平成 28 年 2 月 22 日
検査結果が得られた日	平成 28 年 3 月 9 日
BOD <sup>*1</sup>	1.1mg/l <sub>5</sub> 基準値 20mg/l <sub>5</sub> 以下
COD <sup>*1</sup>	2.2mg/l <sub>5</sub> 基準値 40mg/l <sub>5</sub> 以下
異状の有無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 <sup>*2</sup>	

水質検査の実施状況と措置(年 1 回) [規十二条の七の二、七、及び、規十二条の七の五、六、及び、六、一]

採取場所	地下水		浸透水
	上	下	
採取年月日	平成 28 年 2 月 22 日	平成 28 年 2 月 22 日	処分場内排水管出口
検査結果が得られた日	平成 28 年 3 月 9 日	平成 28 年 3 月 9 日	平成 28 年 2 月 22 日 平成 28 年 3 月 9 日
検査項目	25 項目 別紙記載の通り	25 項目 別紙記載の通り	25 項目 別紙記載の通り
検査結果	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 <sup>*2</sup>			

施設の点検 (定期的) [規十二条の七の二、七、六、規十二条の七の五、六、一]

点検年月日	擁壁		擁壁等		その他 ( )
	擁壁	えん堤	擁壁等	えん堤	
点検年月日	平成 28 年 2 月 29 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 <sup>*2</sup>					

※1 いずれかを記載すること。 ※2 異状が認められた場合のみ記入すること。